



記者発表日

令和7年4月21日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

中国インフラDXセンターの体験会が始まります！ -最先端のインフラDX技術を備えた拠点で体験ができます-

- ・中国インフラDXセンターは、令和6年12月18日（水）開所し、令和6年度は学生、地方自治体、建設業界、自治会など600名弱の方に最新のDX技術をご体験いただきました。
- ・令和7年度は6月5日から体験会を開始する予定で、受付を始めています。
- ・当施設は、インフラDXに関しては中国地方随一の拠点です。省人化や効率化に資する新しい技術を是非体感してください。

- 体験期間：令和7年6月5日（木）
～令和8年2月26日（木）
- 体験可能日：開庁日の毎週木曜日（週1回）
午前・午後、1回ずつの開催を基本。
- 受付：web又はFAXにより申込み
詳細は、ホームページをご覧ください。
<https://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/innfra-dx/entry.html>



バックホウ MG/MC 体験シミュレータ
(VR システムオブザイヤー2024 受賞)

- その他：報道関係者の方の取材や体験は随時受け付けておりますので、ご希望の際は下記までお問い合わせください。

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所



総括技術情報管理官

【受付担当】総務課長

【施設担当】品質調査課長

かしはら よしひこ
柏原 良彦
みつやま かずき
三山 和樹
ますさこ かずひろ
舩 迫 和弘



中国技術事務所 H P

住 所：広島県広島市安芸区船越南2丁目8番1号
電 話：082-822-2340（代表）
U R L：<https://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

施設の概要

i-Construction2.0(建設現場のオートメーション化)のトップランナー施策を担う**DX技術をいち早く体験**できる拠点を整えることで、その普及促進の一助とするもの。

体験コンテンツ

各コンテンツから希望するものを選択できます。

DXルームイメージ



基本はモデルコースを選択

■ DX体験コース

(主に一般・未経験者向け)

■ ICT施工体験コース

(主に経験者向け)

①3次元測量体験

【「地上型レーザースキャナ」や「LiDAR」による計測体験】

【「杭ナビ」誰でも簡単に一人で測量作業実施可能(R7より)】



②3次元設計体験

【3次元設計データソフトを用いて道路計画を簡単に作成できる体験】



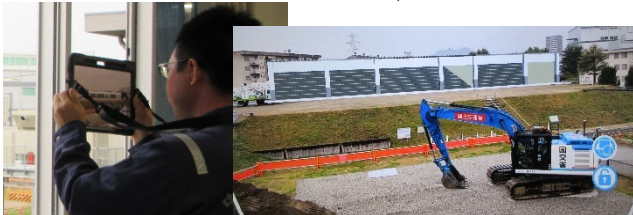
③VR(仮想現実)体験

【VR技術によるメタバース体験】
広島市内の浸水シミュレーションを再現



④AR(拡張現実)体験

【現実の背景に計画する構造物の3次元モデルを重ね、完成形のイメージを可視化する体験】
(3Dデータを現実空間でAR表示(mixpace導入)(R7より))



⑤遠隔操縦/ICT建機施工体験

【ICTバックホウ遠隔操縦体験
/バックホウシミュレータ体験】

※運転資格をお持ちでない方も体験いただけます



⑥遠隔臨場体験

【遠隔による、現場のコンクリート構造物の品質・出来型の確認体験】



中国インフラDXセンターの申し込みと場所のご案内



国土交通省中国地方整備局
中国技術事務所

■DX体験の申込み

○体験を希望される方は、以下のURLを御覧いただき、web又はFAXによりお申し込みください。

【申込みURL】

<https://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/innfra-dx/entry.html>

■中国インフラDXセンター場所

中国技術事務所(広島市安芸区船越南2-8-1)
敷地内

※お車は構内に駐車できます。



出典:国土地理院(電子国土Web)をもとに
中国技術事務所で加工して作成



3次元測量・設計体験



VR体験



AR体験



無人化施工体験
(バックハウシミュレータ体験)



無人化施工体験
(遠隔操縦体験)



遠隔臨場体験